

コース 畝傍御陵前駅→①本薬師寺跡→②藤原京(朱雀大路跡 大極殿跡 西面大垣南門跡)→③橿原市藤原京資料室→④おふさ観音→畝傍御陵前駅

マップウォーキング 日本最初の都城、藤原京と周辺を 歩こう

春は菜の花、夏は黄花コスモス、蓮、秋は300万本のコスモスが咲き誇る藤原宮跡。一辺約1kmの中に、大極殿や朝堂院、天皇の住まいである内裏などがあり、日本最初の本格的な都城であったところ。季節の草花を楽しみながら、往時の姿に思いを馳せましょう。

1. 本薬師寺跡(特別史跡)

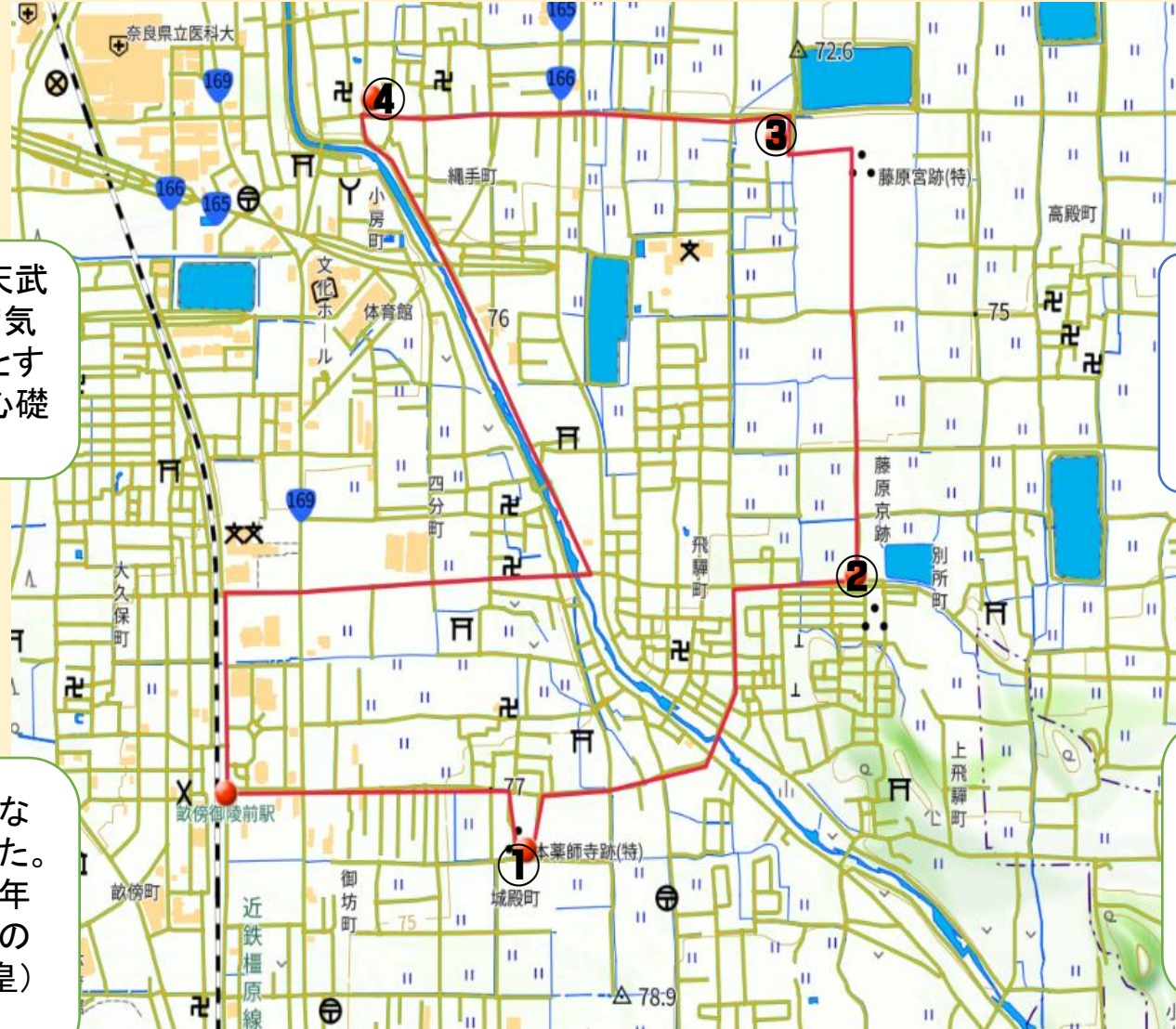


現在の薬師寺前身にあたる寺。天武天皇が後の持統天皇、皇后の病氣平癒を祈願して薬師如来を本尊とする寺を建立。金堂や東西両塔の心礎などが残されている。

2. 藤原京



日本最初の条坊制布いた本格的な都城で持統天皇によって造営された。飛鳥浄御原宮から都を遷した645年から平城京に遷都する710年までの16年間三代(持統、文武、元明天皇)が居住した。



3. 藤原京資料室



約6m×7m)柱土品が展示。また当時の藤原京などが展示されている。また、当時の藤原京の様子を人々の暮らしについて解説したアニメの上映もある。

4. おふさ観音



通称、おふさ観音。正式名 別格本山観音寺。通称名は、江戸時代に地元の娘「おふさ」さんが、この地で観音様を奉りはじめた後にお寺が発展したといわれている。春、秋のバラまつり、夏にはは風鈴鈴まつり。